

コンピュータ演習 第12回

今回のテーマも、「プレゼンテーション」です。前回に引き続き、まとめの課題に取り組みます。

連絡事項

授業では、eラーニングのシステムを利用します。出席の確認や、課題の提出などに利用します。

- アドレス: <http://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/moodle/>
- 自宅からでもアクセス可能です

今回の内容

1. プレゼンテーションソフトの操作
 - [スライドショーを自動的に実行する](#)

今回の課題

- 課題: [情報モラル啓発のプレゼンの作成 \(前回からのつづき\)](#)
 - プレゼンテーションの作成
 - 評価のポイント
- [プレゼンの相互評価](#)

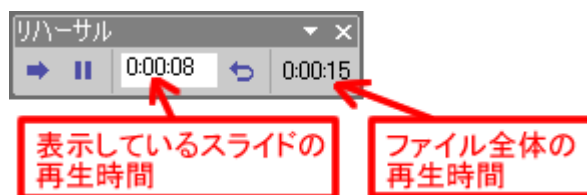
リハーサル機能

- マウスやキーボードを操作しなくても、アニメーションやスライドの切替が自動的に行われるように設定できます。
- 指定した時間で、スライドの切替やプレゼンテーションが実行されるように設定できます。

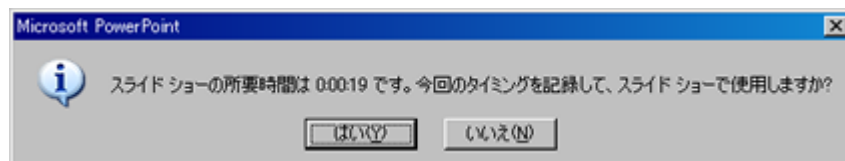
スライドショーのリハーサル

「リハーサル」を実行すると、マウスをクリックしたタイミングが記録され、スライドショーを実行したときに、自動的にスライドショーが進みます。この設定は何回でもやりなおしができるので、じっくりと設定してください。

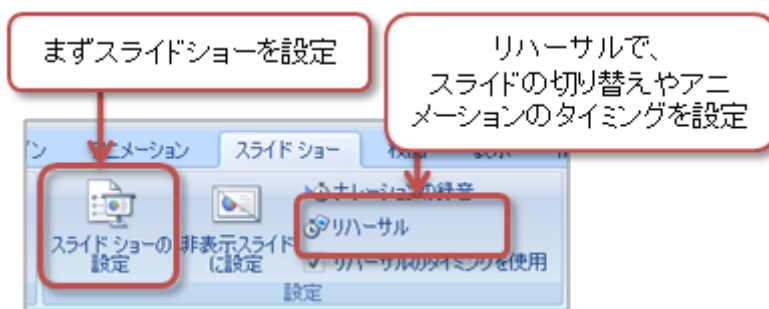
1. 「スライドショー」タブの「設定」メニューの、「リハーサル」をクリック
2. リハーサルが開始され、操作が記録される
 - 画面の左上にタイマーが表示される(中央: そのスライドの再生時間、右: スライドショー全体の再生時間)



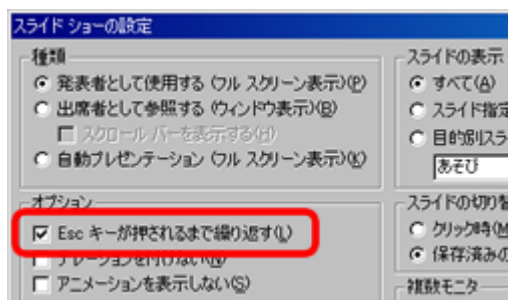
3. リハーサルが終わると、確認の画面が表示される
 - 設定する場合は「はい」をクリック



スライドショーの設定



1. 「スライドショー」タブの「設定」メニューの、「スライドショーの設定」をクリック
2. 「オプション」に中の「Escキーが押されるまで繰り返す」をチェック



3. 右下の「OK」ボタンをクリック

第12回の課題：情報モラル啓発のプレゼンの作成

課題の内容

前回に引き続き、「**情報モラルの選択したテーマに関するプレゼン**」を作成します。

プレゼンの目的は、テーマに関する危険性や注意点などを「ひとつのストーリー」として説明することで、情報モラルを訴えるということです。

作品には、次のようなルールを決めておきます。

1. 視聴対象は、高校生から大学生(10歳後半～20歳前半ぐらい)
2. スライドの枚数は、6枚以上(多くても8枚まで)
3. スライドの構成は、場面ごとに考える
 - 第1場面:表紙(タイトル、学籍番号、氏名:スライド1枚)
 - 第2場面:起承転結の「起」
 - 第3場面:起承転結の「承」
 - 第4場面:起承転結の「転」
 - 第5場面:起承転結の「結」
 - 第6場面:まとめ(スライド1枚)
4. プレゼン全体を、「**60秒程度**」で再生する
 - 別紙「スライドショーを自動的に実行する」を参考にすること
 - 見た人が内容を理解できるように時間配分を考える
5. 第6場面は、それまでの内容の解説や注意点を文章でまとめる

課題の評価のポイント

次回の授業では、提出された課題を自己評価するとともに、学生同士の相互評価をする予定です。

次のような評価ポイントを設定しておきますので、作成するときに注意しましょう。

1. プレゼンテーション全体
 - a. 全体の構成が「表紙」+「ストーリー(起承転結)」+「まとめ」になっている
 - b. スライドショーが30～60程度で自動再生されるように設定されている
2. 操作スキル
 - a. 図形の色・選の種類やフォントの種類・大きさなどのデザインが全体的に統一されている
 - b. 図形やクリップアートなどがスライド上に適切に配置されている
 - c. 「まとめ」のスライドで、箇条書きのレベルが適切に設定されている
3. 映像としての表現
 - a. アニメーションの種類・速度やスライド切り替えの効果が全体的に統一されている
 - b. アニメーションやスライド切り替えの速度が適切である
 - c. アニメーションやスライド切り替えのタイミングが適切である
4. 情報モラル
 - a. 選択されたテーマとストーリーの内容が合致している
 - b. 「まとめ」のスライドでの解説された対処や注意点が、わかりやすく正確である
 - c. 高校生や大学生が見て、テーマに関する情報モラルの勉強になる内容である

ファイルの保存【注意！】

今回は、「提出用ファイル」と「評価用ファイル」の2つのファイルを保存します。

提出用ファイルの保存

1. 「Officeボタン」(左上の大きな丸いボタン)をクリック
2. メニューから「名前を付けて保存」→「PowerPoint プレゼンテーション」を選択
3. ファイル名:「0630」+「学籍番号」+「.pptx」を設定(半角文字で)
 - 例:学籍番号がH2111000の場合、ファイル名は「0630h2111000.pptx」
4. 「保存」ボタンをクリックして、ファイルに保存

評価用ファイルの保存

1. 「Officeボタン」(左上の大きな丸いボタン)をクリック
2. メニューから「名前を付けて保存」→「PowerPoint スライドショー」を選択
3. ファイル名:「0630」+「学籍番号」+「.ppsx」を設定(拡張子に注意！)
 - 例:学籍番号がH2111000の場合、ファイル名は「0630h2111000.ppsx」
4. 「保存」ボタンをクリックして、ファイルに保存

課題の提出方法

提出用ファイルの提出

保存できたら、eラーニングのシステムにアップロードして、課題を提出します。

1. 『第12回の課題』をクリック
2. 「参照」ボタンをクリックして、ファイルの一覧を表示
3. 保存した提出用ファイル(拡張子に注意！)をクリックして選択した後、「開く」ボタンをクリック
4. 「ファイルをアップロードする」ボタンをクリックし、「ファイルが正常にアップロードされました」と表示されたら提出完了

評価用ファイルの提出

つづいて、評価用ファイルも提出します。eラーニングの掲示板機能を利用します。

1. 『制作したプレゼンテーションの提出・閲覧』をクリック
2. 自分の選択したテーマのトピック(専用の場所)をクリック
3. 一番上の授業担当者の記事にある「返信」をクリック
 - 「題名」は、自分の学籍番号と氏名を入力する
 - 「メッセージ」の入力欄に、ストーリーの紹介文(2行程度)と作品のアピールポイント(工夫したところや苦労したところなど)(2行程度)を入力する
 - 「添付ファイル」の「参照」ボタンをクリックして、ファイルの一覧を表示したあと、評価用ファイル(拡張子に注意！)を選択する
4. 「メッセージ」と「添付ファイル」が設定できたら、「フォーラムに投稿する」ボタンをクリックしたら提出完了

課題の期限

- 原則として、今回の授業終了までとします。
 - もし間に合わない場合は、事前に授業担当者に連絡すること。
- 提出が遅くなっても、必ず提出すること(ただし成績に影響する場合があります)。